

毎日、毎日、「危険な暑さ」。どうなっちゃうの？

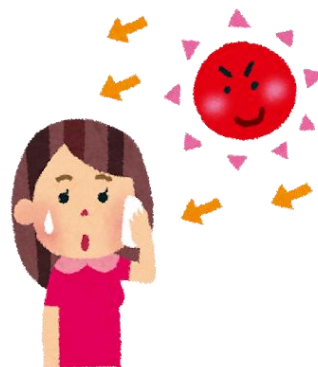
「地球沸騰化」を止めるために

県行政、県民ができることは？

7～8月は連日「危険な暑さ」と報道され、対処が声高に言われますが、根本的な対策が報道されることは多くありません。

でも、多くの人がこのままではヤバいと思っているのではないのでしょうか。神奈川県政においても重要な課題になると考え、「平和で明るい神奈川県政をつくる会」として、企画を準備しました。

世界や日本のとりくみの現況や課題を知り、県行政や企業などは何をすべきなのか、県民はどのような役割を発揮すれば良いのか、などについて一緒に学び・考えてみませんか。お待ちしております。



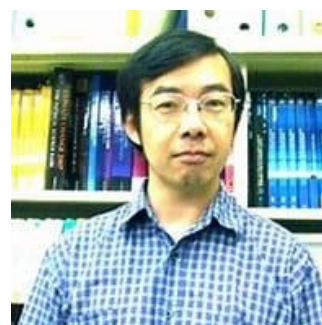
日時：9月23日（火・休）13:30～16:30（予定）

会場：かながわ労働プラザ 4F 会議室（JR 石川町駅徒歩5分）

講師：歌川学さん（産業技術総合研究所キャリアエキスパート）

<略歴と研究の主要分野>

東北大学大学院工学研究科機械工学専攻博士前期課程修了。通産省公害資源研究所入所、その後改組で産業技術総合研究所。専門は機械工学、環境工学で温暖化対策、省エネ対策の技術選択評価、対策シナリオ研究に従事



講演内容（予定）

- 世界や日本の気候危機へのとりくみ状況と課題
- 神奈川県「地球温暖化対策条例・計画」の評価と課題
- 「地球沸騰化」に対して、県行政・県民は何をすべきか・できるのか

参加費：無料 * 事前申し込みの必要はありません

主催：平和で明るい神奈川県政をつくる会

* 問い合わせ：神奈川労連（山田）

TEL:045-212-5855 メール: info@kanagawa-rouren.jp